

「よっしゃこい祭・夏の舞」休止のお知らせ

「呉まつり協会」主催で、長年「呉の夏まつり」におきましては、時代にマッチした事業を取り入れることを目的に「よっしゃこい祭」を盛大に開催してまいりました。また、昨年は呉市制110周年タイアップ事業として「YOSAKOI 中国九州祭り in くれ」も開催させていただきました。その折には、いろいろとご協力いただきまして、有難うございました。

さて、表題にもありますように「呉まつり協会」主催の事業は、呉市の大きなお祭を多数行ってまいりましたが、その資金源である補助金、協賛金、事業収入といったものが、ここ近年補助金カット・協賛金減など非常に厳しい現状となり、平成25年度で財政の建て直しを第一課題にしなければいけない状況になりました。

よって開催する事業については予算の削減、またいくつかの事業の休止もやむなくなりました。突然で大変申し訳ございませんが、「よっしゃこい祭・夏の舞」は休止と決定いたしました。「呉まつり協会」の財政状態が、改善されれば、またよりよい事業の実施に向けて邁進して参りたいと思っておりますので、ご理解下さい。何卒、よろしくお願い申し上げます。

呉まつり協会
会長 神津 善三朗

上記主催方の事象により、今年の「よっしゃこい祭・夏の舞」は開催できなくなりましたが、よっしゃこい祭運営委員会としては、15年間多くのスタッフ、ボランティア、踊り子の皆さまに支えられ、継続することができたことに感謝するとともに、夏のお祭りが休止になっても、これまで培ったものを活かし、自助努力をしながら、「よっしゃこい祭」が途絶えることのないよう、形をかえて続けていく所存です。

すでに本年度取り組んできたものとしては、「呉みなと祭」に参加し、大和ミュージアム会場を自分たちの力で設け、運営しました。

また「呉子ども祭」には初めて参加させていただきました。

今後については、様々な団体への協力、学校教育現場への普及といったものはもちろん継続し、この夏の中通商店街の土曜夜市への協力や、秋の「くれ食の祭典」への参画など、メンバーでいろいろ協力し合って、進めて行きたいと思っております。また、このような状況で続けていくには参加チームの皆さん、運営ボランティアの皆さん、ご協賛企業の皆さんのご協力が必要不可欠となります。今一度、「自分たちのマチは、自分たちで盛り上げよう」をスローガンに、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

よっしゃこい祭運営委員会
委員長 樽村 建治